

阪田知樹さん応援レポート

大江馨 & 阪田知樹

ヴァイオリン & ピアノ

2016年9月28日(水)

青葉区民文化センター フィリアホール

「フランツ・リスト・ピアノコンクール」優勝後の凱旋公演

吉報が届いたのは9月上旬、「阪田知樹さん『フランツ・リスト・ピアノ・コンクール』優勝！」

1933年に始まった歴史ある「ブダペスト国際音楽コンクール」。ハンガリーの首都ブダペストで開催されるコンクールである。5年に一度、ハンガリーが誇り愛する音楽家フランツ・リストの名を冠し、『フランツ・リスト・ピアノ・コンクール』ピアノコンクールが催されている。

リスト没後130年の今年、見事に優勝を飾った阪田さん、ご自身「リストを敬愛」しているとのことで、コンサートでもリストの作品が登場することも多い。「満を持して」の感もあるような今回の優勝。祝賀行事等を終えての日本凱旋。いやがおうにも期待が高まる。

会場は横浜・青葉区の区民文化センター・フィリアホール。『クラシック音楽を主目的に設計された500席のコンサートホールである。リサイタル、室内楽から小編成オーケストラまでの演奏に適した音響特性を備え』ており、『シューボックスの型の室形は、どの客席へも無駄なく均等な反射音が到達し、音を身近に感じたり、音に包まれた感じを受けるのが特長』とするホールである(フィリアホールHPより)。実際に訪れると、2階席にも広がる左右のバルコニー席が印象深い。



ワーグナー・コンサートシリーズ2016
「9月」がね、ラノにいい音響

大江馨 & 阪田知樹

ヴァイオリン & ピアノ
Kaoru Oe & Tomoki Sakata
ヴァイオリン◎大江馨 ピアノ◎阪田知樹

第24回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第1位の大江馨、
第14回アジア・パシフィック国際コンクール最優秀ヴァイオリニストの阪田知樹。
横浜にゆかりある様々な曲を味わう、またとない機会！

サン＝サーンス(Lゴドフスキ編)：白鳥
ドビュッシー：「ベルガマスク組曲」より 月の光
ドビュッシー：喜びの島
ショパン
パガニーニ：24のカプリス Op.1より第24番イ短調
モーツァルト：ピアノソナタ第11番イ短調 Op.28
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ
イ短調 Op.28
フォーレ：ヴァイオリン・ソナタ第1番イ長調 Op.13

2016
9/28(水)
11:30 開演
全席指定 1,500円(税別・休養なし)

青葉区民文化センター フィリアホール
PHILIA HALL
045-982-9999 (11:00~18:00)
www.philiahall.com

本日の公演は「大江馨 & 阪田知樹 ヴァイオリン & ピアノ」。
阪田さんのソロ、大江さんの無伴奏、2人によるアンサンブル。多様なプログラムが楽しみです。



ソロ&デュオ。落ち着いたのある自在な演奏で客席を魅了



まずは阪田さんが登場。本日はオール・ブラックの舞台衣装。胸ポケットの白いチーフが映える。
ピアノソロでコンサートが始まる。サン=サーンス/ゴドフスキ編の「白鳥」、ドビュッシーの「月の光」、優美になめらかに、しっとりとした大きな拍手へのご挨拶は、左右のバルコニー席をも見渡し落ち着いたもの。堂々とした姿には貫禄すら感じられる。
続いてソロ3曲目、ドビュッシーの「喜びの島」。きらめくような細やかな音色が幻想的に響く。モデルとなったといわれるエーゲ海の島々に思いが馳せられるかのよう。
弾ききった阪田さんに満場の拍手。「見事なものだね」と客席のみなさんも大満足の様子。

大江馨さん登場。無伴奏曲パガニーニ「24のカプリスOp.1より第24番」。
続いては、阪田さんのピアノと大江さんのヴァイオリンによるサン=サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ」、華麗に聴かせてくれた。

お二人マイクをもつてのトークタイム。
二人の出会いは1年半前の神奈川での演奏会。同い年であることもあり意気投合。「いつか一緒に弾けたら」との思いが本日実現したとのこと。

本日は、サン=サーンス、ドビュッシー……と、オール・フランス・プログラム。「…このホールにきつと似合うと思って」選んだそう。阪田さんのソロ、大江さんのソロ、そしてデュオの作品と盛りだくさん。

ラストに選んでくれた曲はフォーレの「ヴァイオリン・ソナタ第1番」。阪田さんが中学生のときにCDで初めて耳にし、それ以来「いつか絶対に弾きたい」と温めていた曲なのだとか。「…情熱的かつ聴き心地のいい曲です」。「…旋律や和声がお洒落というか洒脱というか」。

演奏が始まる。流れるような美しさ。ピアノパートのふくらみかたが印象的。昼間のひとときを、洒落た音色で飾ってくれた。

大きな拍手に応えてのアンコールは、クライスラーの「愛のよろこび」。「…残りの一日を楽しく過ごしていただければ」との言葉どおり、明るく軽快にコンサートを締めてくれた。



大好きなリスト。いろいろな魅力をお伝えしていきたい

終演後はサイン会。多くの方々が列に並び、二人に声をかけたり、一緒に写真におさまったり。

—大江さんとの共演は；
「…初めて一緒に弾かせていただきました。いやあ楽しかったです。同年代だからこそ、お互いに遠慮なく意見を交換するなど、違った刺激がありました」。

—コンクールについて聞かせてください
「…9月1日から11日までの長丁場。書類&音源審査を通過した40人ほどが参加していました」。

「…セミファイナル12名、ファイナル6名。ファイナルの本選は、協奏曲と規定のソロ曲という構成。今年にはリストの没後130周年を記念しての開催だったこともあり、音源審査から、全ての作品がリストの曲と指定されていて」「…リストは大好きな作曲家ですので、コンクールは本当に楽しい時間でした」。

<演奏会概要>

◆出演

ヴァイオリン：大江馨
ピアノ：阪田知樹

◆プログラム

- C.サン＝サーンス(L.ゴドフスキ編)：白鳥
◎ピアノ・ソロ
- C.ドビュッシー：「ベルガマスク組曲」より
月の光 ◎ピアノ・ソロ
- C.ドビュッシー：喜びの島 ◎ピアノ・ソロ
- N.パガニーニ：24のカプリスOp.1より
第24番イ短調 ◎ヴァイオリン・ソロ
- C.サン＝サーンス：
序奏とロンド・カプリチオーソイ短調
Op.28
- G.フォーレ：
ヴァイオリン・ソナタ第1番イ長調Op.13

◆アンコール

クライスラー：愛のよろこび



—ファイナルの録画を拝見しましたが、たくさんのブラヴォーをいただいていたね；
「…うれしいことに、審査員の方々も、「あなたが優勝してうれしいと言ってくださって。あとで聞いたら審査員満場一致の優勝だったそうなんです」

—阪田さんが感じるリストの魅力；
「…素晴らしい作曲家に短命な方が多いなか、リストは74歳まで、19世紀初頭から20世紀の入口という時代を生き抜いた人です。様々な時代背景をバックにしている、様々な曲が残されているという特徴があります」「…それゆえ魅力も多様で、これからも、リストのいろいろな魅力をお伝えできたらいいなと思いながら弾いていきたいです」「…リストのピアノ作品はピアノ音楽のある種の集大成かなと思っています」。

—なかでも？；

「…ピアノ・ソナタが一番好きです。コンクールのファイナルでも弾きました。ファイナルのソロの課題曲でもあったので」。
「…自分が本当に好きな曲をハンガリー・ブタペストという素敵な都市で演奏することができて」
コンクールでありながら、コンサートのような感触で弾くことができたと言っている阪田さん。このあとに予定されている米国でのコンサートツアーも大いに盛り上がるに違いない。

11月、12月とコンサートの予定がびっしり。年末の誕生日も返上しての活動となりそうと嬉しい(?)悲鳴の様子だった。

阪田さん、素敵な演奏でした。
また聴かせてください！

【コンサート・フライヤー(表)】

ウィークデーコンサートシリーズ2016
《らん・らん・ランチにいい音楽》

大江馨 & 阪田知樹

ヴァイオリン & ピアノ

Kaoru Oe & Tomoki Sakata

ヴァイオリン◎大江馨 ピアノ◎阪田知樹

第82回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第1位の大江馨、
第14回ヴァン・クライバーン国際コンクール最年少ファイナリストの阪田知樹。
横浜にゆかりある瑞々しい才能を味わう、またとない機会！



平日のお昼、コンサートホールで素敵な音楽を聴きながら、
心豊かな時間を過ごしませんか？休憩なし、一時間のコンサート・シリーズ。

サン＝サーンス(L.ゴドフスキ編):白鳥
ドビュッシー:「ベルガマスク組曲」より 月の光
ドビュッシー:喜びの島
◎ピアノ・ソロ
パガニーニ:24のカプリスOp.1より第24番イ短調
◎ヴァイオリン・ソロ
サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリチオーソ
イ短調Op.28
フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ第1番イ長調Op.13

2016

9/28 (水)

11:30 開演

全席指定 1,500円(1時間/休憩なし)



クラシック音楽に最適な音響、500席のコンサートホール
青葉区民文化センター フィリアホール

PHILIA HALL

東急目黒線青葉区民文化センター(駅徒歩3分) 青葉区民文化センター5階(500席) 1本館5階

お問合せ・お申込み:フィリアホールチケットセンター

045-982-9999 (11:00~18:00)

www.philiahall.com

主催:青葉区民文化センター フィリアホール 共催:横浜アートフェスティバル実行委員会 後援:一般社団法人日本ピアノ指導者協会(ピアノ)

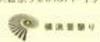
※前日・出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。また、本会館での入場はお断りいたします。当音楽会東急スリーエアーの駐車券のサービスはございません。お車椅子をおご利用の方は、チケット申込の際お知らせください。

【コンサート・プログラム】



第44回
9月25日(水) 11:30開演
大江 馨 & 阪田知樹
ヴァイオリン&ピアノ
KAORU OE & TOMOKI SAKATA
VIOLIN & PIANO

主催：青葉区民文化センター フィリアホール
共催：横浜アフフェスティバル実行委員会
後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
横浜音楽祭2016/パトナー事業



ウィークデーコンサートシリーズ 2016
らんらん 手にはいい音楽



第44回
9月25日(水) 11:30開演
大江 馨 & 阪田知樹
ヴァイオリン&ピアノ
KAORU OE & TOMOKI SAKATA
VIOLIN & PIANO

PHILIA HALL

MENU

- ★ サン＝サーンス (L.ゴドフスキ編)
Camille Saint-Saëns (1835-1921 フランス)
(arr. by Leopold Godowsky)
白鳥 The Swan ●ピアノソロ
- ★ ドビュッシー Claude Debussy (1862-1918 フランス)
[ベルガマスク組曲]より 月の光 ●ピアノソロ
"Clair de Lune" from Suite Bergamasque
- ★ ドビュッシー Claude Debussy
喜びの島 L'Île Joyeuse ●ピアノソロ
- ★ バガニニ Nicolò Paganini (1782-1840 イタリア)
24のカプリスop.1より第24番短調
24 Caprice No.24 in A minor for violin op.1-24
●ヴァイオリンソロ
- ★ サン＝サーンス Camille Saint-Saëns
序奏とロンド・カプリチオーソ短調op.28
Introduction and Rondo Capriccioso in A minor op.28
- ★ フォーレ Gabriel Fauré (1845-1924 フランス)
ヴァイオリン&ピアノ第1番長調op.13
Sonata for Violin and Piano No.1 in A Major op.13
第1楽章：アレグロ・モルト Allegro molto
第2楽章：アンダンテ Andante
第3楽章：アレグロ・ヴィーヴォ Allegro vivo
第4楽章：アレグロ・クワジ・プレスト Allegro quasi presto



Philia
Hall

Profile ● 大江 馨 (ヴァイオリン) Kaoru Oe-Violin
第82回日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞も全
賞受賞。第63回全日本学生音楽コンクール全大会
第1位。第6回横浜国際音楽コンクール第1位。第14回
日本演奏家コンクール第1位併せて文部科学大臣賞。
ザルツブルグ・モーツァルト国際室内楽コンクール
2013第1位。第63回(平成26年度)横浜文化賞文化・
芸術奨励賞を受賞。これまでにNHK交響楽団ほか東
京フィル、新日本フィル、東京交響楽団、神奈川フィル、
横浜シンフォニエッタ、仙台フィルなど共演。2014・
2015年度ロームミュージックファンデーション奨学生。
桐原学園大学ソリシティプロマコース、慶應義塾大
学法学部を経て、現在ドイツのクロンベルクアカデミー
にてクリスチャン・テウラフ氏に師事し研鑽を積む。これ
までに渋谷由美子、坂正文、池田雅子氏の各氏に師事。

● 阪田知樹 (ピアノ) Tomoki Sakata-Piano
5歳よりピアノを始める。東京藝術大学2年在学中。第
14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて最年
少入賞。「清涼なタッチ、優美な語り口の完全無欠な演
奏」—Cincinnati Enquirer—と注目される。第35回ピ
ティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴
衆賞等5つの特別賞を受賞し、名だたる世界的ピアニスト
を輩出し続ける「コモ湖国際ピアノアカデミー」の最
年少生徒として認められる。イタリアでも研鑽を積み、
2014年より特別前席入学者としてドイツ・ハノーファー
音楽大学に留学中。国内外の多くのオーケストラや指
揮者と共演し、各地の音楽祭へも多数出演。いずれも高
い評価を受けている。クラリバーン・ショウフェスティバル
でのオーナー・ショウフェスティバルは「彼のヴァルトオー
ソの多様性、天性の親しみ、ピアノに向かう真摯な姿
が感動を呼んだ」—For Worth Star-Telegram—と評
した。また、ブレントナー高重奏組、藤原真流、座了介、岸
田幸一郎、池田菊菊、櫻村和夫、毛利伯郎他諸氏と共
演。室内楽奏者としても活躍している。2015年4月、オク
タヴィアル・レコードより、リスト・ショパン・ドビュッシー・ス
クリャーピンを収録したデビュー・CDアルバムをリリース。
1993年名古屋生まれ。横浜市・ハノーファー在住。
2016年、フランス・リスト国際ピアノコンクール(ブタペ
スト国際コンクール)で日本人男性として初めて優勝。

KAORU
OE &
TOMOKI
SAKATA

Violin &
Piano

大江 馨 &
阪田知樹